

運用報告書（全体版）

第2期

（決算日：2020年11月25日）

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2029年11月26日（月）まで（設定日：2019年11月29日（金））	
運用方針	SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド（ベビーファンド）	SBI米国成長株・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド（ベビーファンド）	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券（マザーファンド受益証券及び上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
配分方針	年2回（5月と11月の各25日。休業日の場合は翌営業日）決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。なお、収益分配にあらず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

SBI米国小型成長株ファンド （愛称：グレート・スモール）

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「SBI米国小型成長株ファンド（愛称：グレート・スモール）」は、2020年11月25日に第2期決算を行いました。

ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<http://www.sbiasset.com/jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率		
(設定日) 2019年11月29日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 854
1期(2020年5月25日)	10,017	0	0.2	98.0	1,404
2期(2020年11月25日)	13,395	0	33.7	101.0	1,265

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首) 2020年5月25日	円 10,017	% —	% 98.0
5月末	10,086	0.7	98.1
6月末	10,599	5.8	96.9
7月末	11,044	10.3	97.1
8月末	11,744	17.2	98.4
9月末	11,765	17.5	100.9
10月末	12,171	21.5	97.8
(期末) 2020年11月25日	13,395	33.7	101.0

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

○基準価額等の推移



期 首：10,017円

期 末：13,395円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 33.7%

（注1）当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

（注2）当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載しておりません。

○基準価額の主な変動要因

【基準価額の上昇要因】

- ・ヘルスケア、一般消費財、資本財、情報技術などのセクターを中心に米国小型株式が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

【基準価額の下落要因】

- ・為替市場で米ドルが対円で軟調となったことが、基準価額にマイナスの要因となりました。

○投資環境

※下記のコメントは、当ファンドのマザーファンドにおいて実質的な運用を行っている、ドリーハウス・キャピタル・マネジメントLLCからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳・編集したものです。

米国小型株市場は、前期後半の2020年3月に新型コロナウイルスの感染拡大を受けて急落しましたが、4月以降は上昇に転じました。

当期期初（5月25日）も、この堅調な地合いを継ぐ形で株式の取引が開始され、期の途中で株価が下押す場面も見られたものの、期末に向けて上昇基調が続きました。当期の株式市場で、株価の主な上昇要因となったものは、次のとおりです。

- ・ 米国を始め、主要中央銀が積極的な金利の引き下げや資金の供給を行ったこと。米連邦準備制度理事会（FRB）は、新型コロナウイルスの感染が拡大する中、3月に緊急利下げを行いました。その後も政策金利を極めて低い水準に維持するとともに、市場に多額の資金供給を行いました。この状況は当期末の時点でも続いており、FRBは今後の政策について、経済が十分に回復するまで、緩和策を継続するとしています。また、米国政府は、景気を支援するために、大規模な財政刺激策を実施いたしました。これらの政策が、市場の不安心理を緩和し、株価の上昇につながったと思われます。
- ・ 米国の長期金利が8月以降小幅上昇したものの、総じて低位で推移したこと。長期金利の水準が低いことも、株価のサポート要因と考えられます。
- ・ 経済動向の改善。米国経済は4月から5月にかけて、大きく冷え込みました。しかし、その後は急速な景気悪化の反動で景気指標は大きく反発し、その後も改善傾向が続いています。感染の拡大が社会的混乱につながってはいるものの、市場は景気指標の回復を好感しているようです。
- ・ 大統領選挙でのバイデン氏の勝利。11月に行われた大統領選挙では、バイデン氏が勝利をおさめ、政治面での不透明感が大きく後退しました。これも市場の安心感につながりました。
- ・ 新型コロナウイルスのワクチン開発が進んだこと。複数の大手製薬会社は新型コロナウイルス開発を進めてきましたが、11月には各社が開発したワクチンが「効果が高く安全なものである」というデータが示され、新型コロナウイルス感染拡大の鎮静化と経済の正常化に向けた期待が高まりました。

以上の要因を背景に当期の米国小型株市場は大きく上昇しました。なお、期の途中では、新型コロナウイルス拡大とこれに伴う経済活動の制限の影響への懸念、大統領選挙に向けた不透明感などから、一時的に株価が下押す場面もありましたが、これらは短期的なものにとどまり、期を通して市場の強い基調が続きました。

○当ファンドのポートフォリオ

<当ファンド>

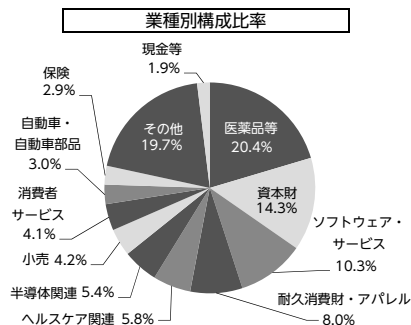
主要投資対象であるSBI米国成長株・マザーファンド受益証券を高位に組入れ、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

<SBI米国成長株・マザーファンド>

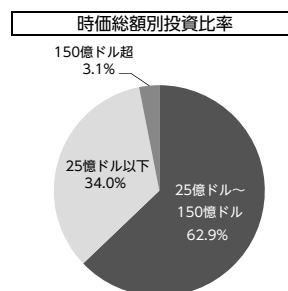
主として、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

また、流動性と時価総額によるスクリーニングを行い、利益、売上の成長率及び株価のモメンタム（相場の勢い（強弱）や方向性を判断する指標の一つ）等に着目し、原則として80～120銘柄程度に分散投資し、運用いたしました。

なお、決算日時点のポートフォリオについては以下の通りとなっております。



※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。



※比率は、マザーファンドの組入株式評価額合計に対する割合です。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

○分配金

当期は、当ファンドの収益分配方針に基づき、収益分配可能額を算出し、市況動向や基準価額等を考慮した結果、当期の収益分配は行わないことといたしました。

なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第2期
	2020年5月26日～ 2020年11月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,394

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

<当ファンド>

引き続き、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

<SBI米国成長株・マザーファンド>

当該投資信託の運用再委託先である、ドリーハウス社は、以下のようにコメントをしています。

【投資行動及びポートフォリオの運用状況】

※下記のコメントは、当ファンドのマザーファンドの実質的な運用を行っている、ドリーハウス・キャピタル・マネジメントLLCからのコメントをSBIアセットマネジメントが和訳・編集したものです。

当マザーファンドの運用では、保有している「在宅勤務」や「リモートワーク」関連（ソフトウェア、アウトドア用品、オンライン診療など）の銘柄の組み入れを引き下げました。これらの銘柄は株価が十分に上昇し利が乗ったと判断したためです。

一方で、私たちは米国の景気は回復に向かっていると考え、この恩恵を受けると期待される景気敏感株の保有を増やしました。機械、運輸関連などの資本財セクターを市場指数に対しオーバーウェイトとし、当期末もこのポジションを維持しています。またこのほか、規模の小さい地方銀行にも注目しています。これらの銀行は、金利

の上昇時、景気拡大時に有利な動きを見せると期待されます。

当期間中の本マザーファンドの騰落率は、米国の代表的な小型株指数であるラッセル 2000グロス指数を上回りました。業種別には、ヘルスケア（バイオテクノロジーや医薬品）、一般消費財、公益などのセクターが、対市場指数の相対リターンにプラスに寄与しました。

【米国株式市場の見通し及び投資戦略】

効果の高いワクチンが開発されたというニュースは、世界経済や株式市場にとり朗報です。これにより、新型コロナウイルスのパンデミックを抑え込む道が開けたといえるでしょう。足元で新規感染数の拡大が続いているため、経済がこの悪影響を受け短期的に停滞することも想定されますが、私たちは景気や企業収益の見通しは一段と改善してゆくと考えます。2021年に入り、時間の経過とともにワクチンの効果によって経済活動の再開が進み、やがて経済が正常化に向かうと思われるからです。経済の広い分野が新たな持続的な成長局面に入り、様々な産業、長期成長を遂げる企業、景気の影響を受けやすい企業へと広がっていくと考えます。現状、住宅や自動車を始め多くの産業で在庫の水準が低いことも、景気成長を後押しすると思われます。経済を別の側面からみれば、高い貯蓄率、個人部門の財務状況が健全なこと、そして当局が金融緩和姿勢を強く維持していることも、経済や株式市場にとり好環境であるといえるでしょう。私たちは、このような状況の中で、有望な投資機会を発掘していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年5月26日～2020年11月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	89 (50) (37) (2)	0.790 (0.444) (0.333) (0.014)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	12 (12)	0.107 (0.107)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.003 (0.003)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷) (その他)	60 (49) (3) (9) (0)	0.538 (0.432) (0.026) (0.079) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 開示資料等の作成・印刷費用等 信託事務の処理等に要するその他費用
(e) 実績報酬	417	3.711	ファンドの運用実績に応じて委託会社が受け取る運用の対価
合 計	578	5.149	
期中の平均基準価額は、11,234円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

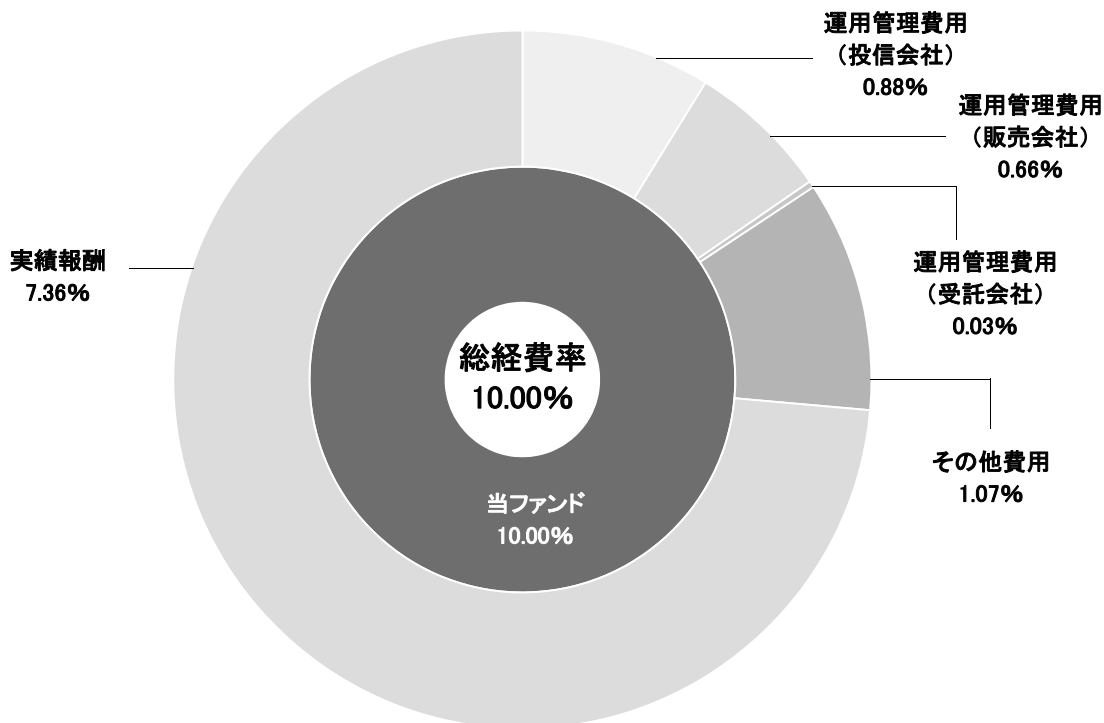
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注6) 当ファンドは実績報酬制を採用しております。なお、実績報酬は、決算期末に確定した1万口当たりの金額です。なお、解約時に確定した金額は考慮しておりません。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は10.00%**です。



(注1) 上記費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。実績報酬は、各期末時点の運用実績に応じて委託会社が受け取る運用の対価ですが、他の費用と同様に年率換算しております。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年5月26日～2020年11月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
SBI米国成長株・マザーファンド	千口 86,388	千円 103,160	千口 553,257	千円 627,070

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2020年5月26日～2020年11月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	SBI米国成長株・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,536,716千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,224,130千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.07

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月26日～2020年11月25日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年11月25日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
SBI米国成長株・マザーファンド	千口 1,390,098	千口 923,229	千円 1,303,693

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

マザーファンドにおける組入資産の明細につきましては、後述のマザーファンドの「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2020年11月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
S B I 米 国 成 長 株 ・ マ ザ ー フ ェ ン ド	千円 1,303,693	% 97.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	27,306	2.1
投 資 信 託 財 産 総 額	1,330,999	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) S B I 米国成長株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,303,671千円)の投資信託財産総額(1,310,020千円)に対する比率は99.5%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=104.49円。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年11月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,330,999,407円
コール・ローン等	27,306,347
SBI米国成長株・マザーファンド(評価額)	1,303,693,060
(B) 負債	65,778,159
未払解約金	5,969,683
未払信託報酬	58,480,400
未払利息	74
その他未払費用	1,328,002
(C) 純資産総額(A - B)	1,265,221,248
元本	944,554,344
次期繰越損益金	320,666,904
(D) 受益権総口数	944,554,344口
1万口当たり基準価額(C / D)	13,395円

<注記事項 (運用報告書作成時には監査未了) >
(貸借対照表関係)

期首元本額	1,401,814,358円
期中追加設定元本額	196,581,557円
期中一部解約元本額	653,841,571円

○損益の状況 (2020年5月26日～2020年11月25日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 16,486円
支払利息	△ 16,486
(B) 有価証券売買損益	352,246,895
売買益	416,864,278
売買損	△ 64,617,383
(C) 信託報酬等	△ 59,808,581
(D) 当期損益金(A + B + C)	292,421,828
(E) 前期繰越損益金	△ 3,827,021
(F) 追加信託差損益金	32,072,097
(配当等相当額)	(72,494)
(売買損益相当額)	(31,999,603)
(G) 計(D + E + F)	320,666,904
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G + H)	320,666,904
追加信託差損益金	32,072,097
(配当等相当額)	(109,137)
(売買損益相当額)	(31,962,960)
分配準備積立金	288,594,807

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(697,496円)、費用控除後の有価証券等損益額(287,897,311円)、および信託約款に規定する収益調整金(32,072,097円)より分配対象収益は320,666,904円(10,000口当たり3,394円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額38,517,227円。

第 1 期 運用報告書

(決算日 2020年11月25日)

SBI米国成長株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

SBI米国成長株・マザーファンドの第1期（2019年11月29日から2020年11月25日まで）の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは、次の通りです。

運 用 方 針	主として、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みません。以下同じ。）している小型株式等から、高い成長が期待できると判断される銘柄を選定します。なお、ポートフォリオ構築にあたっては、流動性と時価総額によるスクリーニングを行い、利益、売上の成長率及び株価のモメンタム等に着目し、原則として 80～120 銘柄程度に分散投資します。
主 要 投 資 対 象	米国の金融商品取引所に上場している小型株式（預託証券（DR）を含みます。）等を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 株式信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の 5%以下とします。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の 10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
(設定日) 2019年11月29日	円 10,000	% —	% —	百万円 854
1期(2020年11月25日)	14,121	41.2	98.1	1,303

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注3) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(設定日) 2019年11月29日	円 10,000	% —	% —
11月末	9,998	△ 0.0	—
12月末	10,306	3.1	98.1
2020年1月末	10,497	5.0	97.5
2月末	9,801	△ 2.0	98.8
3月末	7,897	△ 21.0	96.2
4月末	9,229	△ 7.7	98.4
5月末	10,233	2.3	99.2
6月末	10,759	7.6	97.9
7月末	11,307	13.1	99.4
8月末	12,163	21.6	99.6
9月末	12,183	21.8	99.8
10月末	12,676	26.8	97.0
(期末) 2020年11月25日	14,121	41.2	98.1

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

■ 当期の運用状況と今後の運用方針（2019年11月29日から2020年11月25日まで）

○ 基準価額等の推移



当マザーファンドの基準価額は設定日 10,000 円から始まったあと、期末には 14,121 円となりました。期を通じて騰落率は 41.2%となりました。

	設定日	期中高値	期中安値	期末
日付	2019/11/29	2020/11/24	2020/3/19	2020/11/25
基準価額 (円)	10,000	14,144	6,589	14,121

○投資環境

※下記のコメントは、当ファンドのマザーファンドにおいて実質的な運用を行っている、ドリーハウス・キャピタル・マネジメントLLCからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳・編集したものです。

米国小型株市場は、前期後半の2020年3月に新型コロナウイルスの感染拡大を受けて急落しましたが、4月以降は上昇に転じました。

当期期初（5月25日）も、この堅調な地合いを継ぐ形で株式の取引が開始され、期の途中で株価が下押す場面も見られたものの、期末に向けて上昇基調が続きました。当期の株式市場で、株価の主な上昇要因となったものは、次のとおりです。

- ・米国を始め、主要中央銀が積極的な金利の引き下げや資金の供給を行ったこと。米連邦準備制度理事会（FRB）は、新型コロナウイルスの感染が拡大する中、3月に緊急利下げを行いました。その後も政策金利を極めて低い水準に維持するとともに、市場に多額の資金供給を行いました。この状況は当期末の時点でも続いており、FRBは今後の政策について、経済が十分に回復するまで、緩和策を継続するとしています。また、米国政府は、景気を支援するために、大規模な財政刺激策を実施いたしました。これらの政策が、市場の不安心理を緩和し、株価の上昇につながったと思われます。
- ・米国の長期金利が8月以降小幅上昇したものの、総じて低位で推移したこと。長期金利の水準が低いことも、株価のサポート要因と考えられます。
- ・経済動向の改善。米国経済は4月から5月にかけて、大きく冷え込みました。しかし、その後は急速な景気悪化の反動で景気指標は大きく反発し、その後も改善傾向が続いています。感染の拡大が社会的混乱につながってはいるものの、市場は景気指標の回復を好感しているようです。
- ・大統領選挙でのバイデン氏の勝利。11月に行われた大統領選挙では、バイデン氏が勝利をおさめ、政治面での不透明感が大きく後退しました。これも市場の安心感につながりました。
- ・新型コロナウイルスのワクチン開発が進んだこと。複数の大手製薬会社は新型コロナウイルス開発を進めてきましたが、11月には各社が開発したワクチンが「効果が高く安全なものである」というデータが示され、新型コロナウイルス感染拡大の鎮静化と経済の正常化に向けた期待が高まりました。

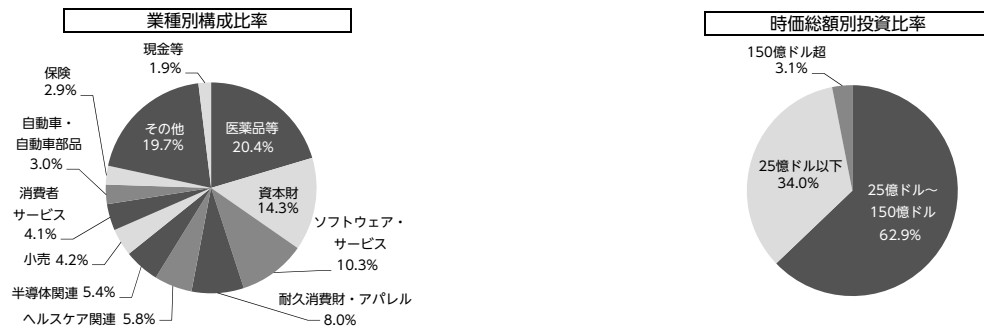
以上の要因を背景に当期の米国小型株市場は大きく上昇しました。なお、期の途中では、新型コロナウイルス拡大とこれに伴う経済活動の制限の影響への懸念、大統領選挙に向けた不透明感などから、一時的に株価が下押す場面もありましたが、これらは短期的なものにとどまり、期を通して市場の強い基調が続きました。

○当ファンドのポートフォリオ

主として、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

また、流動性と時価総額によるスクリーニングを行い、利益、売上の成長率及び株価のモメンタム（相場の勢い（強弱）や方向性を判断する指標の一つ）等に着目し、原則として80～120銘柄程度に分散投資し、運用いたしました。

なお、決算日時点のポートフォリオについては以下の通りとなっております。



※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

※比率は、マザーファンドの組入株式評価額合計に対する割合です。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

○今後の運用方針

当該投資信託の運用再委託先である、ドリーハウス社は、以下のようにコメントをしています。

【投資行動及びポートフォリオの運用状況】

※下記のコメントは、当ファンドのマザーファンドの実質的な運用を行っている、ドリーハウス・キャピタル・マネジメントLLCからのコメントをSBIアセットマネジメントが和訳・編集したものです。

当マザーファンドの運用では、保有している「在宅勤務」や「リモートワーク」関連（ソフトウェア、アウトドア用品、オンライン診療など）の銘柄の組み入れを引き下げました。これらの銘柄は株価が十分に上昇し利が乗ったと判断したためです。

一方で、私たちは米国の景気は回復に向かっていると考え、この恩恵を受けると期待される景気敏感株の保有を増やしました。機械、運輸関連などの資本財セクターを市場指数に対しオーバーウェイトとし、当期末もこのポジションを維持しています。またこのほか、規模の小さい地方銀行にも注目しています。これらの銀行は、金利の上昇時、景気拡大時に有利な動きを見せると期待されます。

当期間中の本マザーファンドの騰落率は、米国の代表的な小型株指数であるラッセル 2000グロース指数を上回りました。業種別には、ヘルスケア（バイオテクノロジーや医薬品）、一般消費財、公益などのセクターが、対市場指数の相対リターンにプラスに寄与しました。

【米国株式市場の見通し及び投資戦略】

効果の高いワクチンが開発されたというニュースは、世界経済や株式市場にとり朗報です。これにより、新型コロナウイルスのパンデミックを抑え込む道が開けたといえるでしょう。足元で新規感染数の拡大が続いているため、経済がこの悪影響を受け短期的に停滞することも想定されますが、私たちは景気や企業収益の見通しは一段と改善してゆくと考えます。2021年に入り、時間の経過とともにワクチンの効果によって経済活動の再開が進み、やがて経済が正常化に向かうと思われるからです。経済の広い分野が新たな持続的な成長局面に入り、様々な産業、長期成長を遂げる企業、景気の影響を受けやすい企業へと広がっていくと考えます。現状、住宅や自動車を始め多くの産業で在庫の水準が低いことも、景気成長を後押しすると思われる。経済を別の側面からみれば、高い貯蓄率、個人部門の財務状況が健全なこと、そして当局が金融緩和姿勢を強く維持していることも、経済や株式市場にとり好環境であるといえるでしょう。私たちは、このような状況の中で、有望な投資機会を発掘していく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年11月29日～2020年11月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	25 (25)	0.235 (0.235)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.004 (0.004)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する 税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	87 (87)	0.824 (0.823)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	112	1.063	
期中の平均基準価額は、10,587円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2019年11月29日～2020年11月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	アメリカ	百株	千ドル	百株	千ドル
		8,079	30,838	5,725	23,143
		(283)	(359)	(270)	(359)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年11月29日～2020年11月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	5,801,689千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,223,904千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	4.74

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月29日～2020年11月25日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年11月25日現在)

外国株式

銘柄	当 期 末			業種等
	株数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千ドル	千円	
ALASKA AIR GROUP INC	12	65	6,829	運輸
BED BATH & BEYOND INC	42	92	9,664	小売
APPLIED INDUSTRIAL TECH INC	7	64	6,723	資本財
BOSTON BEER COMPANY INC-A	0.85	76	7,942	食品・飲料・タバコ
BRINKER INTERNATIONAL INC	29	151	15,868	消費者サービス
CHURCHILL DOWNS INC	6	115	12,080	消費者サービス
DECKERS OUTDOOR CORP	5	148	15,563	耐久消費財・アパレル
DYCOM INDUSTRIES INC	5	38	3,996	資本財
EXPONENT INC	7	59	6,212	商業・専門サービス
TREX COMPANY INC	10	75	7,879	資本財
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	35	145	15,203	半導体・半導体製造装置
PLUG POWER INC	45	122	12,829	資本財
KRATOS DEFENSE & SECURITY	39	84	8,871	資本財
LITHIA MOTORS INC-CL A	5	164	17,220	小売
NEOGENOMICS INC	24	111	11,689	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REPLIGEN CORP	5	97	10,145	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SCOTT'S MIRACLE-GRO CO	3	51	5,382	素材
SYNAPTICS INC	23	191	20,037	半導体・半導体製造装置
VICOR CORP	9	75	7,862	資本財
HALOZYME THERAPEUTICS INC	36	146	15,314	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SAIA INC	6	111	11,600	運輸
ULTRA CLEAN HOLDINGS INC	24	73	7,661	半導体・半導体製造装置
COHEN & STEERS INC	14	104	10,910	各種金融
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	36	134	14,064	資本財
ATRICURE INC	11	50	5,226	ヘルスケア機器・サービス
WESTERN ALLIANCE BANCORP	15	85	8,929	銀行

銘柄	当 期 末			業種等
	株数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千ドル	千円	
CROCS INC	35	210	22,014	耐久消費財・アパレル
H&E EQUIPMENT SERVICES INC	18	51	5,394	資本財
CHART INDUSTRIES INC	16	172	18,063	資本財
CELSIUS HOLDINGS INC	22	68	7,187	食品・飲料・タバコ
ALTRA INDUSTRIAL MOTION CORP	18	109	11,458	資本財
PACIRA BIOSCIENCES INC	10	68	7,200	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EPAM SYSTEMS INC	1	53	5,603	ソフトウェア・サービス
VISTEON CORP	14	179	18,794	自動車・自動車部品
SUNPOWER CORP	40	92	9,635	半導体・半導体製造装置
GENERAC HOLDINGS INC	6	141	14,747	資本財
GENTHERM INC	17	97	10,167	自動車・自動車部品
CHANNELADVISOR CORP	61	87	9,143	ソフトウェア・サービス
CYTOKINETICS INC	62	103	10,801	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MIRATI THERAPEUTICS INC	4	104	10,901	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRP INC/CA- SUB VOTING	12	67	7,012	耐久消費財・アパレル
FOX FACTORY HOLDING CORP	10	94	9,913	自動車・自動車部品
KINSALE CAPITAL GROUP INC	7	176	18,399	保険
BANDWIDTH INC-CLASS A	10	152	15,963	電気通信サービス
AVAYA HOLDINGS CORP	48	86	9,035	ソフトウェア・サービス
BLOOM ENERGY CORP- A	35	87	9,163	資本財
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	12	231	24,228	ヘルスケア機器・サービス
AXON ENTERPRISE INC	6	86	9,018	資本財
ARGENX SE - ADR	2	59	6,248	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RINGCENTRAL INC-CLASS A	3	109	11,407	ソフトウェア・サービス
TAPESTRY INC	45	136	14,301	耐久消費財・アパレル
REDFIN CORP	21	96	10,102	不動産
CACTUS INC - A	23	62	6,519	エネルギー
CARDLYTICS INC	8	103	10,776	メディア・娯楽
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO	42	115	12,028	資本財
TANDEM DIABETES CARE INC	8	79	8,306	ヘルスケア機器・サービス
GUARDANT HEALTH INC	7	81	8,513	ヘルスケア機器・サービス
ELASTIC NV	11	136	14,222	ソフトウェア・サービス
ASGN INC	6	56	5,878	商業・専門サービス
NLIGHT INC	28	89	9,388	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LGI HOMES INC	8	95	10,026	耐久消費財・アパレル
CHEGG INC	13	91	9,608	消費者サービス

銘 柄	当 期 末			業種等
	株数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千ドル	千円	
NMI HOLDINGS INC-CLASS A	51	120	12,565	銀行
TWIST BIOSCIENCE CORP	11	120	12,550	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIVERAMP HOLDINGS INC	13	76	8,023	ソフトウェア・サービス
SPRINGWORKS THERAPEUTICS INC	36	241	25,281	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
YETI HOLDINGS INC	18	115	12,032	耐久消費財・アパレル
UPWORK INC	45	159	16,708	商業・専門サービス
INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	14	37	3,929	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SUNNOVA ENERGY INTERNATIONAL	39	156	16,339	公益事業
IMMUNOVANT INC	22	111	11,610	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRONOX HOLDINGS PLC- A	76	97	10,207	素材
TURNING POINT THERAPEUTICS I	12	131	13,735	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PALOMAR HOLDINGS INC	10	68	7,169	保険
ADAPTHEALTH CORP	32	93	9,754	ヘルスケア機器・サービス
FIVERR INTERNATIONAL LTD	3	68	7,121	小売
Q2 HOLDINGS INC	10	119	12,513	ソフトウェア・サービス
AZEK CO INC/THE	27	94	9,850	資本財
SITIME CORP	21	175	18,349	半導体・半導体製造装置
SPROUT SOCIAL INC - CLASS A	13	63	6,596	ソフトウェア・サービス
BLACK DIAMOND THERAPEUTICS I	18	62	6,518	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIVE9 INC	11	159	16,620	ソフトウェア・サービス
DMY TECHNOLOGY GROUP INC-A	44	70	7,337	各種金融
ARRAY TECHNOLOGIES INC	18	85	8,969	エネルギー関連機器・サービス
INARI MEDICAL INC	6	45	4,739	ヘルスケア機器・サービス
UNITY SOFTWARE INC	7	94	9,923	ソフトウェア・サービス
MAGNITE INC	35	62	6,508	小売
ZENTALIS PHARMACEUTICALS INC	16	76	7,975	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OPEN LENDING CORP - CL A	23	65	6,883	各種金融
FUBOTV INC	32	80	8,446	ソフトウェア・サービス
CAESARS ENTERTAINMENT INC	20	145	15,242	消費者サービス
SHYFT GROUP INC/THE	48	124	12,989	資本財
OLEMA PHARMACEUTICALS INC	12	57	6,054	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RELAY THERAPEUTICS INC	28	155	16,199	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS IN	9	65	6,820	資本財
FRESHPET INC	9	122	12,767	食品・飲料・タバコ
TRIUMPH BANCORP INC	23	114	11,990	銀行
TRILLIUM THERAPEUTICS INC	45	78	8,171	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘 柄	当 期 末			業 種 等	
	株 数	評 価 額			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	千ドル	千円		
JAMES RIVER GROUP HOLDINGS L	11	54	5,684	保険	
ASCENDIS PHARMA A/S - ADR	6	108	11,367	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INVITAE CORP	50	233	24,435	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
KORNIT DIGITAL LTD	11	90	9,495	資本財	
BLUEPRINT MEDICINES CORP	11	121	12,666	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PJT PARTNERS INC - A	15	109	11,404	各種金融	
NATIONAL VISION HOLDINGS INC	12	56	5,884	小売	
NATERA INC	29	248	25,963	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
APELLIS PHARMACEUTICALS INC	14	70	7,366	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PURPLE INNOVATION INC	29	82	8,625	耐久消費財・アパレル	
ORTHOPEDIATRICS CORP	13	62	6,498	ヘルスケア機器・サービス	
SUNRUN INC	6	46	4,817	資本財	
ZSCALER INC	6	87	9,161	ソフトウェア・サービス	
TOPBUILD CORP	7	141	14,790	耐久消費財・アパレル	
ENDAVA PLC- SPON ADR	21	129	13,581	ソフトウェア・サービス	
SI-BONE INC	36	82	8,654	ヘルスケア機器・サービス	
GROWGENERATION CORP	24	81	8,541	小売	
ROKU INC	6	169	17,743	メディア・娯楽	
GOOSEHEAD INSURANCE INC -A	5	59	6,236	保険	
合 計	株 数 ・ 金 額	2,367	12,233	1,278,303	
	銘 柄 数 < 比 率 >	117	—	< 98.1% >	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2020年11月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
	1,278,304	97.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	31,716	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,310,020	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産（1,303,671千円）の投資信託財産総額（1,310,020千円）に対する比率は99.5%です。

(注3) 外貨建て資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。なお、11月25日における円換算レートは、1ドル=104.49円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年11月25日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	1,325,692,020円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,315,641
株 式 (評 価 額)	1,278,304,025
未 収 入 金	44,786,088
未 収 配 当 金	286,266
(B)負 債	22,009,277
未 払 金	22,009,277
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	1,303,682,743
元 本	923,229,984
次 期 繰 越 損 益 金	380,452,759
(D)受 益 権 総 口 数	923,229,984口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C / D)	14,121円

<注記事項 (運用報告書作成時には監査未了) >
(貸借対照表関係)

期首元本額	854,280,000円
期中追加設定元本額	669,541,361円
期中一部解約元本額	600,591,377円
期末における元本の内訳	
SBI米国小型成長株ファンド	923,229,984円

○損益の状況 (2019年11月29日～2020年11月25日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	2,198,359円
受 取 配 当 金	2,184,520
受 取 利 息	30,592
支 払 利 息	△ 16,753
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	423,785,780
売 買 益	747,462,831
売 買 損	△ 323,677,051
(C)そ の 他 費 用	△ 10,121,396
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	415,862,743
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	32,808,639
(F)解 約 差 損 益 金	△ 68,218,623
(G) 計 (D + E + F)	380,452,759
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	380,452,759

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。